

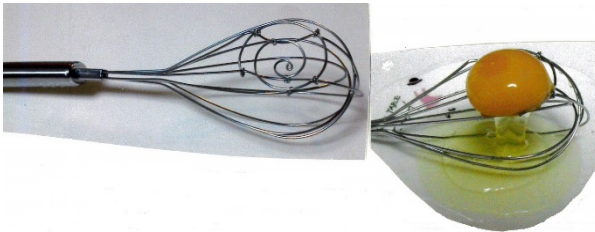
第29回福井県発明くふう展



福井市長賞

作品名	卵の黄身白身分離機能付き泡立て器
学校名	坂井市立春江中学校 1年
氏名	さとう めぐ 佐藤 芽紅

オムレツを作る時、最初に卵の黄身と白身を分け、白身を泡立ててから黄身を混ぜると、ふっくら仕上がると聞いたことがあり、私も実際にやってみたら本当にふっくらと美味しそうなオムレツが出来上がりました。でも、卵を割るときに、その殻を使って黄身と白身を分けるのは難しく黄身が崩れてしまう事があります。そこで簡単に黄身と白身を分けることができる泡立て器を発明しました黄身と白身を分けるとき殻を小さな器のように使用し黄身だけを受け白身は下に落とします。この原理で黄身だけを受ける器のようなものを設ければよいのではないかと思います、イメージを考えてから曲げるの難しい部分は、家族に手伝ってもらいながら、制作してみました。



作品の大きさ

縦 30 cm 横 6 cm 高さ 4 cm

重さ 0.052 kg